

まちづくりに関する取組み項目について

産業の活性化について

地域住民の生活の根幹である経済を直視し、出来ることから実行する。その手だてを探る。

人口減少について

全国的に少子高齢化が進み、中之島地域でも人口が減少している。縁組み、子育て等に手をさしのべることについて何か見つけれないだろうか。

畑の不作地の対応

作付けしない畑が散見される昨今であるが、もったいないということもあるし、その背景として畑作が割に合わないということもある。改善の方法はないか。

転作田を活用して子どもたちが将来、地域自慢できる町おこしについて

中之島地域も転作田がたくさんある。その土地を利用して観光資源にすることはできないか。例として、転作田を集め、津南に負けないようなひまわり畑にするなど。

地区活動に何か共通点を

学校区や公民館分館単位で数多くの事業が活発に行なわれている中ではあるが、コミュニティセンターが開設することにより、地域全体で多くの住民が参加したくなるような事業を住民が主体的に実施できるものはないか。

中之島マラソン大会

駅伝大会が秋に行なわれているが、マラソン大会も計画し参加者を県下一円から募集してはどうか。

中之島マスコットキャラクターの具体的な活用方法について

今年度決定するマスコットキャラクターをいかに活用するかが中之島のイメージアップと地域の活性化につながるものとする。

交通網について（バス運行）

話が出て久しいが実現がむずかしい現状である。検討の進捗状況や課題などの情報を共有するとともに、目的を明確に具現化し、議論する必要がある。

5年後、10年後の中之島地域をシミュレーション

既存の行事、仕組み、各団体のあり方などを再考し、リーダーを含めて新しい人材を育成していく。

あて職の役職に頼らず、多方面から人材を発掘し、時代に合った地域へと変わって行けるよう検討を加えていく。